



岩手大学 (岩手県)



日本語教育と教育学部での専門教育の両方を本学において受講できます！

スクール・インターシップ・プログラムで日本の教育を「体験」できます！

◇大学紹介

○大学の概要

岩手大学は、東京から新幹線で2時間30分、**北東北の交通の中心である岩手県盛岡市**にあります。宮澤賢治・石川啄木という日本の誇る文学者を生み、豊かな自然に囲まれた人口約30万人の教育・文化都市です。4学部、5研究科を有する総合大学であり、学部約4,650名、大学院約800名が学んでいます。教職員は約750名で、教育学部における学生数対教員数は、約**10:1**と丁寧な指導ができる教育環境です。教育学部は、学校教育における各教科の専修が整備されており、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校と附属学校もあり、日本の教育について幅広く理論と実践の両面から学ぶことができます。

○国際交流の実績

・大学間等交流協定数 (2018/ 9月)

18カ国1地域、54大学・研究機関等

	2016年	2017年	2018年
・留学生数	207人	218人	214人
・教研究生	2人	0人	2人



SIP風景

◇教員研修コースの概要

○プログラムの特色

日本語教育と教育学部での専門教育の両方を本学において受講できることと、日本の教育を「体験」するスクール・インターシップ・プログラム (SIP) が提供されることが特色です。また、スキー研修旅行 (1月) 他様々な交流事業もあります。研修修了者へは、「教員研修留学生研修修了証書」「SIP修了証書」を発行します。

○受入定員：3名

○研修コースの概要

【1年半コース】日本語教育を受けず1年半専門教育を学びます。

【1年コース】半年間の日本語教育を受けてから、1年間専門教育を学びます。

●日本語教育 (グローバル教育センター)

日本語集中コースの授業を1週15~17コマ、15週受講し、日本語の基礎を学びます

●専門教育 (教育学部)

専門科目の授業 (講義・演習) を履修し、指導教員の個別指導を受け、必要に応じて実習・見学を行い、論文を書き上げます。

●実習・見学・地域交流等の参加型科目

スクール・インターシップ・プログラム (SIP) では、日本の教育現場をインターンとして「体験」します。学部の授業も受講可能です。「異文化理解」の授業 (教授言語は英語) 等は、日本人の学生とともに学ぶことができます。

・その他

専門教育の期間中も、日本語教育の受講が可能です。また、留学期間中全てに日本人学生チューターを配置します。

◇修了生へのフォローアップ

帰国後も修了生と継続的に連絡を取り、進学希望者には指導教員が推薦書を発行するなど、必要な支援を行っています。

◇宿 舎

キャンパス内に国際交流会館があります。

単身用 (単) 30室 夫婦用 (夫) 3室

研究員用 (研) 3室

○経費 (月額)

宿舍費：¥5,900 (単)/¥6,700 (研)/¥11,900 (夫)

共益費：¥3,100 (単)/¥3,100 (研)/¥4,600 (夫)

施設使用料：

¥16,000 (単)/¥12,000 (研)/¥18,000 (夫)

○設備・備品

トイレ・ミニキッチン・冷蔵庫・ヒーター・机・ベッド (布団付)・TV・食器棚・洋服ダンス・本棚

詳細は、以下のウェブサイトに掲載。

http://iuc.iwate-u.ac.jp/01_foreigner/foreigner_03/f_03_03.html

*国際交流会館に入居できない場合は、日本人学生と混住の学生寮 (14,000円/月) に入居できます。

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館は岩手大学構内にあり、通学に便利です。キャンパスは盛岡駅や市内中心部から約2キロの位置にあり、買い物等も便利で快適に生活することができます。

◇問合せ先

大学所在地：〒020-8550

岩手県盛岡市上田3-18-34

担当部署：岩手大学学務部国際課

連絡先： TEL: +81-19-621-6927

FAX: +81-19-621-6290

Email: gruyugaku@iwate-u.ac.jp

URL: <http://iuc.iwate-u.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
03001	藤井 知弘 教授	mugentom@iwate-u.ac.jp	国語教育	国語教育、読書教育	日本語	1人	英語がある程度できること、日本の言語教育(国語教育)や教育システムに関心がある人
03002	藪 敏裕 教授	yabu@iwate-u.ac.jp	中国思想史	中国古典教育	日本語	1人	専門教育開始時に日本語がある程度できることが望ましい
03003	宇佐美公生 教授	usami@iwate-u.ac.jp	倫理学	道徳の基礎付け、自由論、哲学対話	日本語	1人	英語がある程度できること
03004	麦倉 哲 教授	mugikura@iwate-u.ac.jp	社会学	社会的包摂、不平等、ユニバーサル・デザイン	日本語	1人	英語がある程度できること及び専門科目開始時に日本語がある程度できること
03005	吉井 洋二 教授	yoshii@iwate-u.ac.jp	数学および数学教育	数学一般、教材研究等	日本語	2人	英語がある程度できること
03006	鎌田 安久 教授	kama@iwate-u.ac.jp	運動学	サッカーの指導法	日本語	1人	英語がある程度できること
03007	清水 茂幸 教授	s.simizu@iwate-u.ac.jp	保健体育科教育	保健体育科教育、陸上競技の指導法	日本語	1人	英語がある程度できること
03008	三井 隆弘 准教授	mitsui@iwate-u.ac.jp	栄養学、健康科学	生活習慣病と食生活	日本語	1人	英語がある程度できること
03009	HALL, James 准教授	jhall@iwate-u.ac.jp	国際教育学、英語教育、地質的研究	アジアにおけるコミュニケーション言語教育法、地質的研究法、英語科教育法、グローバル教育	日本語、英語	1人	英語がある程度できること、インドネシア 2人、ハンガリー 1人、ラオス 1人

03010	<u>犬塚 博彦 教授</u>	philofic@iwate-u.ac.jp	音声学、音韻論	英語音声の効果的な発音指導法	日本語	1人	英語がある程度できること
03011	<u>境野 直樹 教授</u>	sakaino@iwate-u.ac.jp	英語・英米文学、近世初期英文学（演劇）	シェイクスピア研究、王政復古期前後の英国演劇	日本語	1人	英語がある程度できること
03012	<u>遠藤 孝夫 教授</u>	endot@iwate-u.ac.jp	教育学、教育史	教育学に関する研究全般、ドイツ教育史に関する研究	日本語	1人	英語がある程度できること、パキスタン 1人
03013	<u>大場 陽子 准教授</u>	obayoko@iwate-u.ac.jp	作曲	音楽理論、和声法、作曲法、編曲法	日本語	2人	日本語の教材が読めること
03014	<u>小川 春美 准教授</u>	harumiog@iwate-u.ac.jp	英語教育、教育心理学、異文化コミュニケーション	外国語学習の動機づけ	日本語、英語	1人	英語または日本語がある程度出来ること